

# 地質ニュース

昭和40年2月

第126号

1965

解 説	物理探査の最近の発展……………佐藤光之助・1
	日本列島の生い立ちをさぐる①……………河合正虎・9
トピックス	広島県下の小さなゴールドラッシュ……………高島清・24
講 座	地質調査事業の先覚者たち⑥ フランシスク・コワニエ……………今井功・28
	やさしい地質学 一地下資源の話②一……………岸本文男・34
海外事情	コロラド鉱山大学の生活……………石原舜三・38
	ケニアの地質と鉱物資源……………地質相談所・45
	華北の山野かけある記……………清原清人・52

## 編 集 地 質 調 査 所

### 表紙の写真

ウルバン石

福島県小平鉱山

ウルバン石は マンガンを含むエヂリン輝石の1種で 化学成分は  $\text{Na}(\text{Mn}, \text{Fe})\text{Si}_2\text{O}_6$  で表わされる 鏡下では橙黄色のきれいな鉱物であるが 写真では 中央部に点在する灰色粒状の鉱物が それである モザイツ状の石英と共生し 写真の上 下部に見られる黒色不透明鉱物は 赤鉄鉱である 石英との境界付近に帯状に存在する灰色の鉱物は マンバンざくろ石である

ウルバン石は 世界的にも産出稀な鉱物で これは 福島県小平鉱山産のもので いわゆる阿武隈変成岩中に胚胎する鉄マン鉱床中に産出する鉄マン およびマンガン鉱石としては むしろ脈石であるが その産出は学術的には 興味ある問題を提起する鉱物である (広)

発 行 株式会社 実業公報社